

# Full Speed

月刊SNSレポート 2021年04月号

---

Monthly **SNS** Report Vol.021



トピック

03      Facebook

04      Twitter

05      Instagram

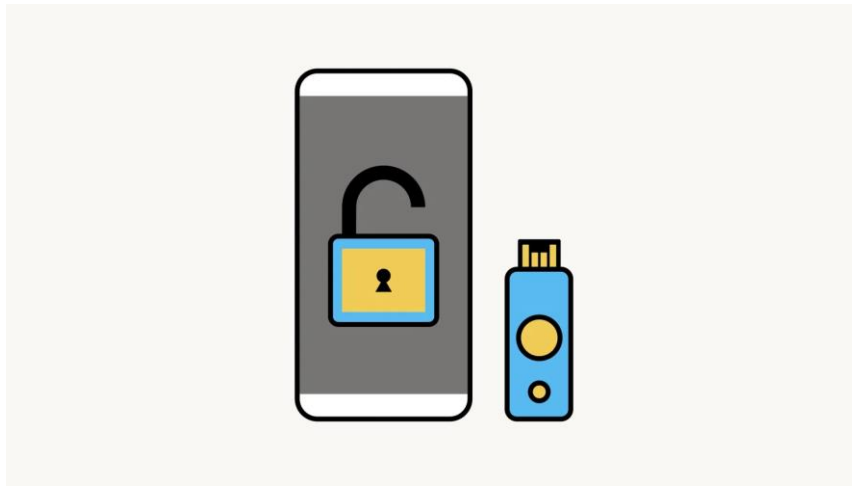
08      LINE

## 【Facebook】物理セキュリティキーがモバイルデバイスでも利用可能に

## トピックス

Facebook社は情報をより適切に保護できるよう、PCからの物理セキュリティキーを利用したログイン方法を2017年から提供していました。今回、世界中すべての利用者が、iOSとAndroidのモバイルデバイスにて、物理セキュリティキーによる二段階認証を利用してログインすることが可能となります。

## モバイルデバイスでの物理セキュリティキーによる二段階認証



出典：Facebook

<https://about.fb.com/ja/news/2021/03/expanding-support-for-security-keys-on-mobile-devices/>

二段階認証とは、新たなデバイスからFacebookアカウントにログインする際に、パスワードでの従来の認証と、モバイルデバイスに送信するSMSコードもしくはサードパーティーの認証アプリ情報の入力による認証などによって、アカウントを保護するセキュリティ機能です。これによって、悪質なハッカーなどがログインに必要な2つの要素を手に入れることがむずかしくなり、フィッシングやその他の情報の不正利用を防ぐことができます。

今回、Facebook社は物理セキュリティキーによる二段階認証をモバイルデバイスでも可能としました。物理セキュリティキーとは、認識できないブラウザやモバイルデバイスからFacebookアカウントにアクセスしようとした際に、既知のデバイスに通知され、本人であることを確認することができる物理的な「鍵」です。今回、モバイルデバイスでの利用を可能にするにあたって、小型の物理セキュリティキーを認証方法に追加します。

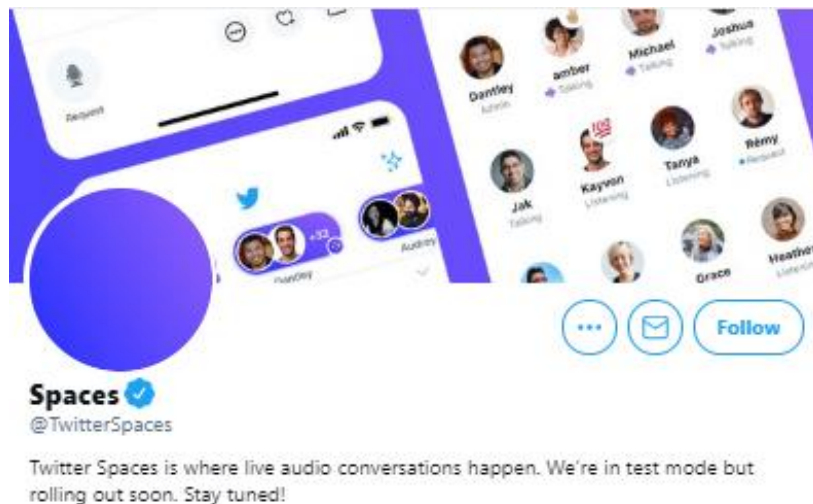
Facebook社は2017年から政治家や公人などにセキュリティキーを推奨してきましたが、今後はすべての利用者に利用を勧めていき、よりセキュリティ面を強化していくようです。

## 【Twitter】音声を使って会話できる「スペース」リリース準備中

## トピックス

Twitter Japanは、「スペース」というTwitter上で音声を使いリアルタイムで会話できる機能をリリース準備中であることを発表しました。近日中に順次リリース予定とのことですが、今後新機能やアップデートを含めてさらに多くのものが提供されるとのことで、様々な活用ができるようになっていくようです。

## 「スペース」リリース準備中



出典：Twitter  
<https://help.twitter.com/ja/using-twitter/spaces>

スペースは近年話題となったClubhouseのような音声を使いリアルタイムで会話できる機能です。アカウントのフォロワーに向けて音声会話を公開できるため、Instagramのライブ配信のように企業での活用も広がっていくと考えられます。

スペースが表示される場所は、現在フリートが表示されているタイムライン上部。自動的に表示され、誰でもアクセスができる仕様となっています。スペースでの会話に招待するには、ダイレクトメッセージで招待を送信したり、リンクを自身のアカウントでツイートしたり、招待リンクをコピーして送信したりすることで招待が可能となります。また、自分のスペースでは、発言できる参加者を【全員】【フォローしているアカウント】【スピーカーとして招待したアカウントのみ】に設定できます。

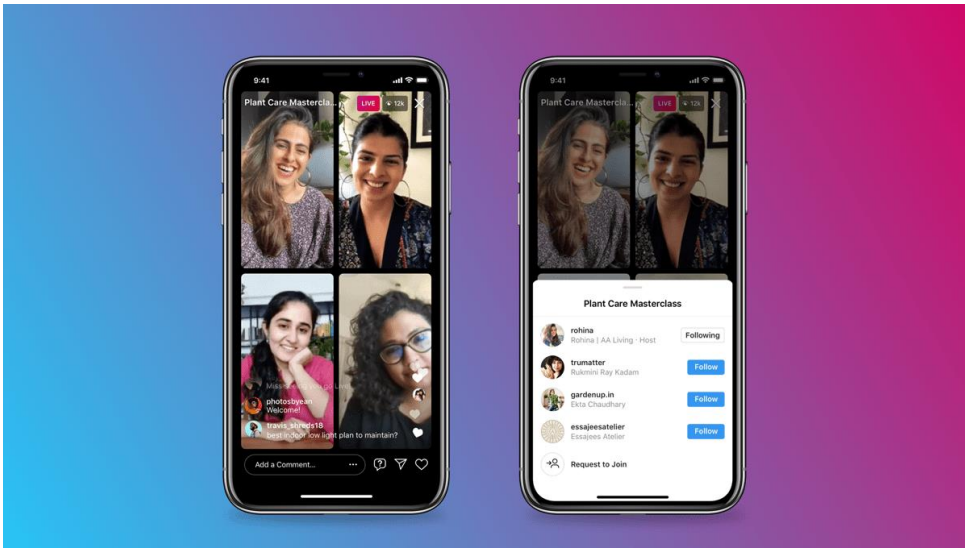
発言ができるのはホストを含め最大11名と非常に多く、活発なコミュニケーションができることが考えられます。ちなみにリスナー数に制限はありません。フリートに続きさらなるアップデートが図られるTwitter、今後の企業での活用が楽しみです。

## 【Instagram】ライブルームの登場により、最大4名でのライブ配信が可能に！

## トピックス

近年トレンドでもあるInstagram上でのライブ配信。これまで、Instagramでライブ配信を行うことができるのは、自分ともう一人の2名まででした。今後、それが2倍の4名までで行えるようになります。トークショーやジャムセッションを開催したり、活発なQ&Aセッションやチュートリアルを実施したりと活用の幅が広がります。

## 最大4名でのライブ配信が可能に



出典：Instagram

<https://about.instagram.com/ja-jp/blog/announcements/doubling-up-on-instagram-live-with-live-rooms>

新型コロナウイルスの影響により、Instagram上でのライブ配信は様々な企業に活用されるようになりました。そのライブ配信が4名までで行えるようになることによって、さらに活用の幅が広がることが予想されます。

## ▼ライブルームを始める方法

- ①Instagramを開いて左にスワイプしカメラを起動
- ②下に表示されているメニューから「ライブ」を選択
- ③オプションからタイトルを付け、ルームのアイコンをタップ
- ④ゲストを追加

ライブルームを始めた人は、ゲストを追加しても画面の一番上に固定されたままになります。複数のゲストとライブ配信を行うことで、ゲストのフォロワーにもライブ配信を見てもらえる可能性が広がるため、リーチを広げるためにも有効と言えます。企業と一般ユーザーのよりインタラクティブなコミュニケーションを活発にさせることができそうです。

## 【LINE】個人情報管理の問題についてLINE社よりリリースあり

## トピックス

LINE国内ユーザーの日本国外での個人情報の取り扱いに関する報道について、LINE株式会社より正式にリリースがありました。LINEに対して外部からの不正アクセスや情報漏えいは発生していないとし、プライバシー性の高い個人情報は原則として日本国内のサーバーで管理しているとのことでした。

不正アクセス・情報漏えいはなく適切に運営



出典：LINE

[https://linecorp.com/ja/pr/news/ja/2021/3675?fbclid=IwAR2QQ9xnMebS0h\\_5XjGJSPwfahHhZoEhhAXzz5J-DzGBvEA6S7R88sPrUeA](https://linecorp.com/ja/pr/news/ja/2021/3675?fbclid=IwAR2QQ9xnMebS0h_5XjGJSPwfahHhZoEhhAXzz5J-DzGBvEA6S7R88sPrUeA)

LINE株式会社は、日本だけでなく、韓国、インドネシア、ベトナム、中国、タイ、台湾の7ヶ国に開発および運営拠点を持っており、LINEグループ内で統一のルール・ガバナンスのもと適切に開発・運営を行っているとしてきました。各拠点での業務に伴うデータベースへのアクセス権限については、LINE株式会社のセキュリティ方針に則り、厳格に管理を行っており、特に、プライバシー性の高いと考えられる情報へアクセスする権限は、必要最小限の範囲にとどめるべきであるとの考えのもと、各社員からの事前申請を義務付け、責任者の承認を経て発行しているとのことでした。

社内において高いセキュリティ基準を設け適切に運営は行っていたものの、ユーザーへの説明が十分ではなかったとし、今後については、各国の法制度等、環境変化に合わせて、より先回りした対応や情報開示を実施していくとのことでした。さらに、国内ユーザーのプライバシー性の高いデータへのアクセスを伴う業務の国内移転を進めていき、データの海外移転に関しては、国名の列挙など、ユーザーに対してより明確な説明を行っていくとのことでした。

# Full Speed

## SNSの運用に課題を感じていませんか？

### よくご相談いただくSNS運用の課題



専任担当がおらず、  
片手間で運用している



ノウハウが足りず、  
改善方法がわからない



どんな投稿をしていいか  
わからない

### そのお悩み、フルスピードにお任せください

### 媒体・企業の特徴を活かし、 運用戦略～投稿・効果測定までを徹底的にサポート

投稿企画、作成、ペルソナ設定、アカウント分析をはじめSNS運用において効果を最大化できるように当社のノウハウをもとにアプローチ致します。効果的なアカウント運用を実施するためには、かなりの工数と一定水準のノウハウが求められます。多様な業態のSNS運用を行ってきたフルスピードが目標達成に向けて徹底的にサポートいたします。

#### 開設/設計

運用コンセプト

トーン&マナー

ターゲット選定

投稿カレンダー作成

各種ガイドライン整備

#### 運用業務

運用代行

投稿企画

投稿作成

コメント対応

監視

ファン獲得広告施策

#### 効果測定

レポート作成

報告会

次月以降の戦略策定

 03-5728-4460

受付時間 10:00 ~ 19:00 (土日祝日除く)

 お問合せはこちら



月刊SNSレポート 2021年04月号  
Monthly SNS Report Vol.021

---

**ご不明点などございましたら**

**マーケティングコンサルティング事業部**

**ソーシャルメディアマーケティング部まで！**

**Mail : [s-consul@fullspeed.co.jp](mailto:s-consul@fullspeed.co.jp)**





Full Speed

Ad Technology & Marketing Company

**Full Speed**

“ココロ ∞ テクノロジー”